

国分寺市にふるさとをつくる会

222号 令和2年9月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 白木 昭憲

〒185-0024 東京都国分寺市泉町2-6-2-404

Tel : 090-6034-4616 Fax: 042-324-2125

E-mail: shiraki @way.ocn.ne.jp

会員数 415名

(令和2年8月25日現在)

今年度も引き続きのご支援有難うございます。

令和2年度国分寺市にふるさとをつくる会関連団体の活動計画

日吉町町内会

会長 鹿島 義之

令和2年度事業計画は、新型コロナウイルスの感染拡大防止により下方修正となる。具体的には4月7日に政府から改正新型コロナウイルス感染症対策特別措置法に基づく緊急事態宣言が発令されたので、4月13日から5月6日まで防犯パトロールを8回中止した。更に政府から緊急事態宣言を5月31日まで延長する旨発表された。従って5月11日から5月30日までの防犯パトロール7回、合計15回中止となった。そのため防犯パトロールは最高でも年88回となり、参加人員1,000人についても高い目標となった。上記のため防犯パトロール1,500回達成が11月11日から来年1月11日に変更となり、意見交換会を11月18日から来年2月中に開催する予定に変更となった。

新しい企画では防犯パトロール会員の増員を図るため体験会を9月26日に開催する。

それ以外では令和元年と同様の計画としました。残念なのが新型コロナウイルスの感染拡大のため、他地域の防犯・防災イベントが殆ど中止となり協力体制の構築が出来なくなった事です。最後に今期は、新型コロナに負けない活動をしたいです。

防災推進の街づくり仲間の会

代表 荒川 隆二

今年度は例年と違い、新型コロナウイルスの影響がありますので当初の計画を一部修正し活動を実施してまいります。

①定例会議の開催。毎月第四日曜日14時00分から、第九小学校図書室又は恋ヶ窪公民館を利用して開催しております。②室内プール前井戸・井戸端会議の開催。毎月第一月曜日9時30分から10時00分までに開催し、災害の際の生活用水として利用できるよう維持管理してまいります。③第九小学校防犯・防災委員会への参加。災害発生時には学校が地区防災センターとして機能いたしますので、日頃より学校、父兄、地域と顔の見える関係づくりを実施してまいります。④防災研修会の実施。年に1回公共の施設を利用し、防災・減災の最新の知識・技能を研修いたします。⑤防災訓練の実施。隣接する内藤・日吉地域連合防災会と連動して、春と秋に防災訓練を実施いたします。⑥国分寺市及び国分寺市民防災推進委員会主催の防災関連行事への参加。国分寺市総合防災訓練を始めとして関連する行事に積極的に参加いたします。⑦アンケートの実施。会員向けアンケートを実施し、会の良好な運営に努めます。⑧防災講演会、防災学習会について。例年各1回実施をしてまいりましたが今年度は新型コロナウイルスの影響により中止といたします。以上今年度は制約を受ける活動となりますが、会員との連帯を強め地域に密着して活動してまいります。

多摩に歩く会

Walking・ウォーキングする自由

多摩に歩く会代表 酒井宏幸

ふるさとをつくる会の中には近隣の自然や歴史を学び楽しむウォーキング開催の会がふたつ、その他関連団体にも三団体があり年間を通して20以上の個性ある催しが行われています。会員であるなしに拘らず参加自由となっており、興味のある催しへの自由な参加が認められた選択肢の多い素晴らしい状況です。

多摩に歩く会でも東へ西へと趣向を凝らした催しを企画してきましたが、コロナウィルス禍によりその活動を大きく制限されています。今年の秋口やそれ以降の催行を準備してはいますが、今はそれを発表できる状態ではありません。ついこの前までのように参加者の皆様と笑顔でお会いしたいと願っていますが、現在如何とも出来ない状況です。

ウォーキング再開の折には「ふるさとの会会報」等を通しお知らせ致します。その際には前述の「自由」と云う意味をお考えの上、各々の楽しみと責任について良くお考えの上ご参加頂ければと願っています。

「自由と責任について各々が考える」それが今回のコロナウィルス禍により私達が学ぶべき事なのではないかと考えております。皆様のご理解とご協力を会としてお願いする次第です。

東京都環境局“里山へGO!”開催：9月27日(日)9：30～ ・姿見の池緑地保全地域

東京都環境公社・国分寺姿見の池緑地の会・国分寺市にふるさとをつくる会が協賛

このプログラムは、都民(国分寺市民)が楽しみながら保全活動を体験し、一緒に自然を守っていくことを目的とする東京都環境局の事業です。東京都内の保全地域で開催されますが、国分寺市では以下の要領で開催されます。是非、親子でご参加ください。

日時：令和2年9月27日(日)

9：30～12：30

場所：国分寺姿見の池緑地保全地域

内容：作業体験(下草刈り、木の伐採等)、クラフト(竹水鉄砲)

参加費：無料



申込方法：次のWebサイトから申し込んでください。

<https://tokyo-satoyama.jp/>

森林・緑地保全活動情報センター事務局

TEL 042-595-7805

mail tokyo-satoyama@tokyokankyo.jp

Withコロナ禍と「森の自然塾」

ふるさとをつくる会 副理事長 岡本浜夫

昨年12月お隣中国の大都市武漢において急性呼吸器疾患の患者の集団発生が、翌年1月武漢からの日本人帰国者2名の陽性反応が確認されました。この、「新型コロナウイルス（COVID-19）感染症」は、8ヶ月経過しても、未だ終息の兆しも見えず、恐怖と不安を募らせ、世界中で、拡大傾向にあります。2019年度2月に最後の「森の自然塾」（以下、自然塾と称す）は、“バードウォッチング”を企画・実施しました。（※当日小雨のため、国分寺市9小の図書室で実施）その後、コロナ禍の中、陽性感染者が増加し、政府は、4月から約1ヶ月間「緊急事態宣言」そして、東京都も6月初めから約半月間「緊急アラーム」を発し、企業・個人経営者と国民・都民への具体的な対応策を講じました。一定の効果は認められたものの、経済活動が戻り始めると、徐々に陽性患者と、重症患者数の増加が報道されました。このため、自然塾の開催も、5・6・7・8月の開催を中止し、9月開催の募集案内を市内10校の小学生低学年を対象に“募集終了”を配布しました。（※締め切り、8月14日）参加申込数は、コロナの影響で例年より10名減らし30名としましたが、予想以上の応募数があり、役員8名の立会いの基、厳正な抽選を行いました。9月開催のプログラム案を、担当責任者が現状の社会情勢を想定しながら、（消毒液・予備マスクの準備や、3密を防ぎ、社会的間隔の厳守と、使用教材の事前消毒処理など、）十分なコロナ対策を取り、楽しい自然塾を整えることで、子どもたちを迎える準備をしております。

ふるさとをつくる会の「新型コロナウイルス」対応ガイドライン骨子

本ガイドラインマニュアルは、子どもたちの自然体験活動を対象に、NPO法人自然体験活動推進協議会（通称CONE）が作成した、「新型コロナウイルス対応」ガイドラインを基にして、「森の自然塾」実施における「具体的なリスクと感染防止対策」を抜き出して作成しています。

具体的には、以下の内容等を記載しています。

- 1.3密を避けることを踏まえた計画（実施場所、参加者数、時間、内容等）、
- 2.参加者とスタッフの総数が最大50人を超えない数を定員、
- 3.実施日までのスタッフの健康状態の確認等々、

他実施後のフォローマニュアル等多岐にわたる対応を記載しています。

幻の赤米「武蔵国分寺種」



東恋ヶ窪の農家の畑で栽培されている赤米が発見されたのは、平成9年でした。以前は三ヶ所、鹿児島県種子島・長崎県対馬・岡山県総社市の神社が神饌米として栽培しているのみでした。

東日本で唯一国分寺市で発見された赤米は、調査の結果・原始時代からの稲の特徴を残すものであり「武蔵国分寺種」と名付けられ、日本4大赤米の一つとされています。

現在は市内の様々な団体が様々な目的で赤米栽培をしています。

私達「赤米セミナー」は赤米の歴史を学び、恋ヶ窪公民館を拠点として、赤米作りを始めて3年になります。古代の人々が稲作に勤しむ姿、赤く実る稲田の風景などを心に描いて、「歴史のまち」国分寺市の未来に、この「武蔵国分寺種」を繋げていきたいと願っています。

とは言えメンバー全員農業経験は無く、試行錯誤を重ね、気候の変化に一喜一憂しながら、収穫できた時の喜びは例えようもありません。収穫に感謝してのお食事会・新蕨を使ってお正月のしめ飾り作りで、種蒔きから始まった赤米栽培の一年が終わります。（赤米セミナー 富村 隆子）



コスモス

ホームページ

npo-kokubunjifurusato.jp

国分寺市にふるさとをつくる会

QRコード



9月行事予定

9月6日（日）姿見の池ホテルの会 作業

9:30 姿見の池

7日（月）防災推進の街づくり仲間の会

井戸端会議

9:30 室内プール前井戸

10日（木）森の教室運営委員会

14:00 多喜窪公会堂

12日（土）ふるさとをつくる会幹部会議

14:00 恋ヶ窪公民館

13日（日）環境ひろば

10:00 市役所書庫棟会議室

19日（土）日吉町町内会定例会

13:30 日吉町フードセンター

20日（日）森の自然塾

9:30 エックス山中央

“エックス山の宝物探し”

& “動物クラフト作り”

（スタッフ集合は8:30）

27日（日）東京都里山へGO!

9:30~12:30 姿見の池保全地域

（スタッフ集合は8:30）

27日（日）姿見の池ホテルの会

14:00 会議・多喜窪公会堂

27日（日）防災推進の街づくり仲間の会

14:00 恋ヶ窪公民館

28日（月）会報配布準備

13:30 恋ヶ窪公民館

※印刷は、13:00~

28日（月）多摩に歩く会会議

15:00 恋ヶ窪公民館

29日（火）多摩の自然を楽しく学ぶ会

10:00 JR高尾駅

環境保全に配慮し、
人に、社会に、地球に
優しい製品及び
サービスを提供します



<https://www.rion.co.jp/>

エックスやま
本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同

賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠
（長野県下伊那郡出身）

「自然と共存するライフスタイル」

- 太陽光発電設備(自家消費含)の
企画・施工・販売
- ホームリノベーションのご相談・提案

賛助会員

文京区本郷1-4-4 水道橋ビル5階
クリーンファースト株式会社

TEL:03-3812-6466

HP : <http://clean-first.jp>

再生可能エネルギー100%の電力で印刷。

森林や里山の保全に配慮したエコ用紙。

植物由来のエコインキ。

つくる責任を印刷物に!!

株式会社 SouGo

〒135-0043 東京都江東区豊浜 2-25-14 Tel:03-3645-9310

<https://www.sougo-eco.co.jp>